

平成24年3月期 第3四半期決算説明資料

平成24年2月3日

【本資料に関する注意事項】

本資料は、本年1月31日に発表しました「平成24年3月期 第3四半期決算短信」の決算補足説明資料として、同第3四半期累計期間の業績動向を補足説明することを目的として作成したものです。本資料に掲載されている日本調剤株式会社及び同社子会社の業績見込み、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、事業等のリスクや不確実な要因によっては、大きく変化する可能性があります。実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合がありますことをご承知おきください。また、本資料は投資勧誘のため作成されたものではありません。投資を行う際には、十分に投資家ご自身の判断で行うようお願い申し上げます。

当第3四半期(4月～12月累計)の連結業績は、増収増益

売上高	959億円(前年同期比15.9%増)
営業利益	42.1億円(同33.8%増)
経常利益	38.0億円(同34.4%増)
四半期純利益	17.1億円(同44.1%増)

●調剤薬局事業

- ・処方せん単価上昇が続き、売上高前年比15.8%増。ジェネリック医薬品変更は進まず。
- ・新規出店56店舗。うち面対応薬局は36店舗を出店。

●医薬品製造販売事業

- ・11月より新規収載品発売、販売品目300品目となる。
- ・新製品発売後のシェア確保のため、販売促進費用が増加。

●医療従事者派遣・紹介事業

- ・主力の薬剤師の派遣紹介事業を中心として、大幅増収増益。

処方せん単価の上昇傾向が続いている。
調剤薬局事業が堅調。前年同期比で売上利益とも大幅増加。
ジェネリック医薬品への変更には進展が見られない。

(単位：百万円)

	H22/4-12	H23/4-12	増減額	増減率
売上高	82,821	95,990	13,168	15.9%
売上原価	69,053	79,556	10,503	15.2%
売上総利益	13,768	16,433	2,665	19.4%
販管費	10,615	12,215	1,600	15.1%
営業利益	3,152	4,217	1,065	33.8%
経常利益	2,835	3,809	974	34.4%
四半期純利益	1,186	1,710	523	44.1%

H24年3月期 通期予想※	達成率
136,747	70.2%
114,909	69.2%
21,838	75.3%
15,940	76.6%
5,897	71.5%
5,466	69.7%
2,174	78.7%

※平成24年1月31日付 修正公表数値

**調剤薬局事業が大幅売上増。
医薬品製造販売事業において、外販は順調。
医療従事者・派遣紹介事業も順調に推移。**

(単位：百万円)

	H22/4-12	構成比	H23/4-12	構成比	増減額	増減率
売上高	82,821	100.0%	95,990	100.0%	13,168	15.9%
調剤薬局事業	78,760	95.1%	91,177	95.0%	12,417	15.8%
うち一般薬等売上	1,016	1.2%	1,277	1.3%	261	25.7%
医薬品製造販売事業	2,459	3.0%	2,900	3.0%	441	17.9%
医療従事者派遣・紹介事業	1,602	1.9%	1,912	2.0%	310	19.3%
売上原価	69,053	83.4%	79,556	82.9%	10,503	15.2%
売上総利益	13,768	16.6%	16,433	17.1%	2,665	19.4%

※セグメント間取引は相殺消去しております。

大量出店に伴う、開局前経費の発生。 医薬品製造販売事業への研究開発費用は増加継続。

(単位:百万円)

	H22/4-12	構成比	H23/4-12	構成比	増減額	増減率
売上総利益	13,768	16.6%	16,433	17.1%	2,665	19.4%
販管費	10,615	12.8%	12,215	12.8%	1,600	15.1%
（給与手当）	1,774	2.1%	1,889	2.0%	115	6.5%
（賃借料）	1,065	1.3%	1,250	1.3%	185	17.4%
（消費税等）	3,168	3.8%	3,571	3.7%	403	12.7%
（研究開発費）	701	0.8%	876	0.9%	175	25.1%
営業利益	3,152	3.8%	4,217	4.4%	1,065	33.8%

主な増減要因

- 【販管費】
- ・賃借料
（開局前店舗）
- ・消費税等
（仕入の増加）
- ・研究開発費
（ジェネリック医薬品の
新規開発強化）

※構成比は売上に対する比率

(単位：百万円)

	H23/3月末	H23/12月末	増減額
流動資産	28,920	38,732	9,812
固定資産	43,781	48,938	5,157
有形固定資産	25,465	30,058	4,593
無形固定資産	9,947	9,820	△126
投資その他	8,368	9,058	690
資産合計	72,701	87,671	14,970
流動負債	38,399	36,271	△2,128
固定負債	21,522	37,285	15,763
負債合計	59,921	73,556	13,635
純資産合計	12,780	14,114	1,334

主な増減要因

【流動資産】

- ・現金預金 +6,202
- ・売掛金 +2,163
- ・商品及び製品 +1,449

【固定資産】

- ・土地 +2,328
- ・建物及び構築物 +624
- ・敷金及び保証金 +807

【流動負債】

- ・買掛金 +4,423
- ・一年以内返済長期借入金
△6,629

【固定負債】

- ・社債 +14,000

【純資産】

- ・利益剰余金 +1,245

積極出店展開を継続！

第3四半期まで56店舗（新規55店舗、M&A1店舗）を出店 10～12月の3か月間で34店舗開局。

第3四半期の
開局店舗から



旭川四条薬局(北海道旭川市)



保野野薬局(秋田県秋田市)



新宿駅前薬局(東京都渋谷区)



福岡天神薬局(福岡県福岡市)



葵タワー薬局(静岡県静岡市)



辻堂薬局(神奈川県藤沢市)

第3四半期まで調剤薬局事業 出店実績

	直営 店舗数	うち 出店数	うち 閉店数	調剤 子会社	地域別 店舗数	H23/3末 地域別店舗数
北海道	39	2	0	2	41	39
東北	36	2	0	0	36	34
関東甲信越	185	40	0	18(△2)	203	163
東海	27	2	0	0	27	25
関西・北陸	40	3	0	1	41	38
中国	19	4	0	0	19	15
四国	9	0	0	0	9	9
九州	20	3	0	0	20	17
計	375	56	0	21	396	340

(H23年12月末現在 関東甲信越子会社の△2は(有)西華堂2店舗の直営化による。直営店舗数に当該2店含む)

既存店で8.8%の売上増。処方せん単価が上昇傾向。

【日本調剤単体 出店期別店舗売上推移】

(単位:百万円)

	店舗数	H22/4-12	H23/4-12	増減額	増減率
既存店 (~H22/3)	275	72,182	78,525	6,342	8.8%
前期出店*1 (H22/4~H23/3)	42	2,152	6,474	4,322	200.8%
今期出店*2 (H23/4~12)	58	—	1,062	1,062	—
その他	—	284	0	△284	—
計*3	375	74,619	86,062	11,443	15.3%

*1 平成22年10月1日より、旧アイケイファーマシー5店舗を合併により直営化。前期出店に含む。

*2 平成23年11月1日より、旧有隣、西華堂3店舗を合併により直営化。今期出店に含む。

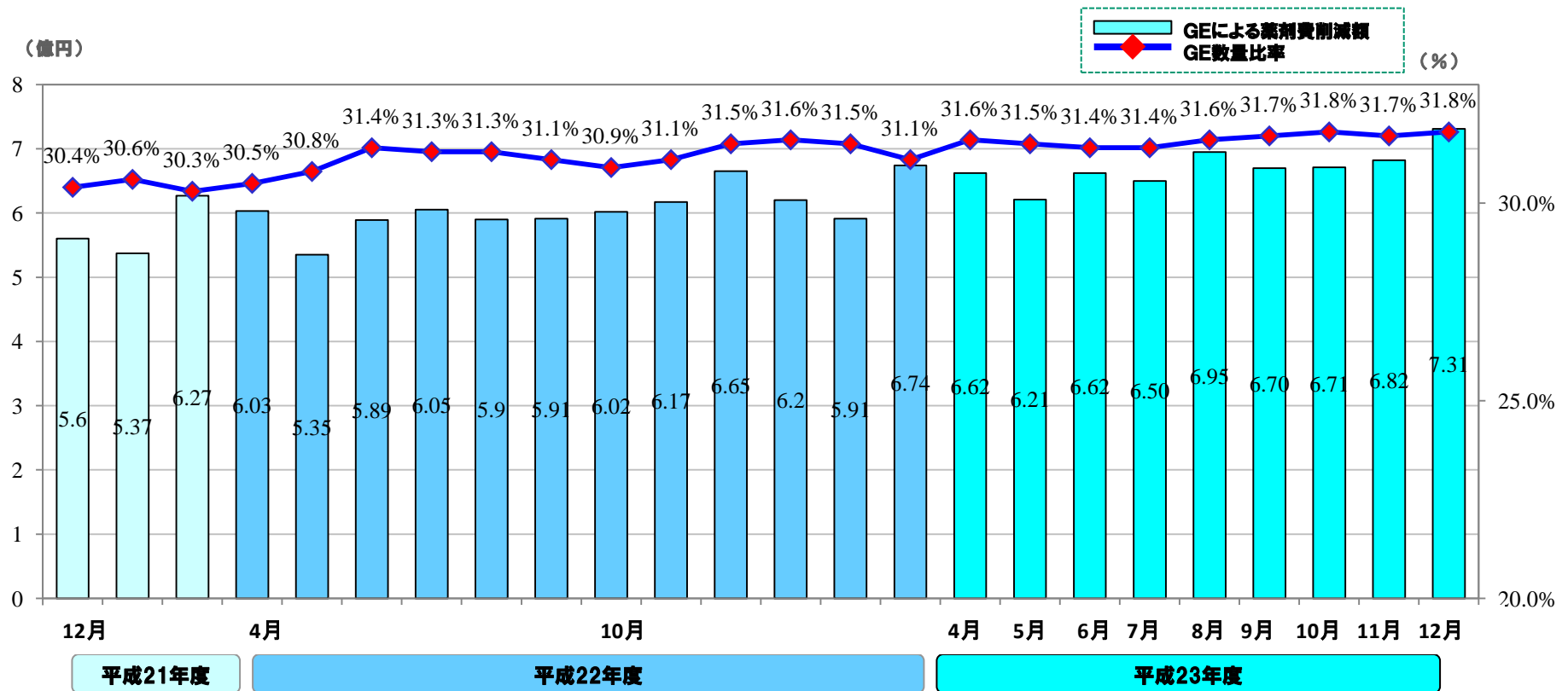
*3 店舗総数には、廃止店及び調剤薬局子会社店舗は含まず。

地域	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間	前年同期比(%)
	処方せん枚数(千枚) (構成割合)	処方せん枚数(千枚) (構成割合)	
北海道	763 (11.4%)	750 (10.3%)	98.2
東北	737 (11.0%)	722 (9.9%)	97.7
関東甲信越	3,188 (47.6%)	3,697 (50.7%)	116.0
東海	416 (6.2%)	419 (5.7%)	100.7
関西・北陸	844 (12.6%)	905 (12.4%)	107.2
中国	355 (5.3%)	356 (4.9%)	100.5
四国	132 (2.0%)	134 (1.8%)	101.5
九州	265 (4.0%)	304 (4.2%)	114.8
合計	6,703 (100.0%)	7,291 (100.0%)	108.8

調剤薬局事業合計(子会社含む連結ベース)

ジェネリック医薬品への変更に進展が見られない。

当社ジェネリック医薬品普及への取り組み(数量ベース、金額)



日本ジェネリック株式会社

グループ内への販売が当初想定を下回ったため、連結消去前では売上高前年比で8.6%の増加に留まった。

人件費の増加、工場の減価償却費負担などもあり、損失計上。

(単位:百万円)

	H22年4月～12月	H23年4月～12月	増減額	増減率
売上高(連結消去前)	5,505	5,978	473	8.6%
営業利益	△32	△410	△378	—

株式会社メディカルリソース

人材流動性の低くなる年末期にも取り扱いが増加。

主力の薬剤師派遣紹介を中心に好調、大幅増収増益となる。

(単位:百万円)

	H22年4月～12月	H23年4月～12月	増減額	増減率
売上高(連結消去前)	1,909	2,377	468	24.5%
営業利益	241	382	141	58.5%

医薬品製造販売事業の状況を鑑み、 通期業績見込を修正。

平成24年3月期連結業績見込み(平成24年1月31日公表)

単位:百万円

	平成23年3月期 実績	平成24年3月期 見込み	増減率
売上高	112,128	136,747	22.0%
営業利益	4,784	5,897	23.3%
経常利益	4,358	5,466	25.4%
当期純利益	1,821	2,174	19.4%

● IRお問い合わせ先

日本調剤株式会社 経営企画部 IR担当まで

〒100-6737 東京都千代田区丸の内1丁目9番1号

グラントウキョウノースタワー37F

電話: 03-6810-0800(代表)

E-Mail: ir-info@nicho.co.jp

IR専用ページ : <http://www.nicho.co.jp/ir>